

りんぽかんだより

2026年8月1日

第269号

発行・宮ノ原隣保館

TEL 42-4620

かがくけんきゅう やくだ だい かいちいきこうりゅうこうざ 科学研究に役立つ 第1回地域交流講座！

7月24日（金）、さとうみ科学館の西原館長をおまね
きて、第1回地域交流講座を行いました。厚紙でつく
った「マジック吹きコマ」、「三枚羽根ブーメラン」と店で
簡単に買える紙皿でつくった「紙さらUFO」、そしてスー
パーボールを使ってストローを飛ばす「スーパーボールロ
ケット」で実験しました。どの作品も2種類づくり、体育
館で実際に飛ばし、飛び方の違いなどを見ました。「紙さ
らUFO」は大きい皿の方がよく飛ぶと思っていた児童が
多くいましたが、実際は小さい方がよく飛んでいくことを
確かめました。また、スーパーボールに竹串を刺し、ストローに竹串を通して上から落とすとスト
ローが予想以上に高く跳ね、まさにロケットのようでした。さとうみ科学館から7月15日に発行
されたマリンライフには、江田島湾で26年ぶりにカブトガニのつがいが見つかったことが書かれ
ていました。西原館長たち「さとうみ科学館」のみなさんは島の子どもたちに環境を守ることの
大切さを多くの場面で伝える活動を行っています。今回の講座でも「考えることの大切さ」を優
しい語りかけで分かりやすく説明していただきました。多くの子どもたちに「さとうみ科学館の活
動」を知ってもらいたいと思います。西原館長、ほんとうにありがとうございました。



科学研究の方法を説明する西原館長



つくり方を教わる児童



実験の結果におどろく児童



スーパーボールを落とす児童

りんぽかんへ聞きたいこと

こうざもうしこみ かいがんりようしんせい そうだん
講座申込・会館利用申請・相談について・その他（該当するものに○をしてください。）

なまえ
名前

TEL

しつもん
ご質問など

やまさき 山崎さん！名誉会員賞 授賞！

長年、食生活改善推進員として活動されている山崎カツ子さんに全国食生活改善員協議会より、名誉会員賞が授与されました。山崎さんは地域の食生活改善および食文化継承の担い手として健康づくりに貢献されました。宮ノ原隣保館で行っている「健康づくり教室」においても、健康を守る食生活を普及されています。また、食生活改善推進員の模範であり、誇りであるとして高く評価されました。山崎さん、おめでとうございます！



名誉会員賞を手にする山崎さん

かんが 考 え ま し た ！ 驚 部 ま ち づ くり 協 議 会 人 権 学 習 ！

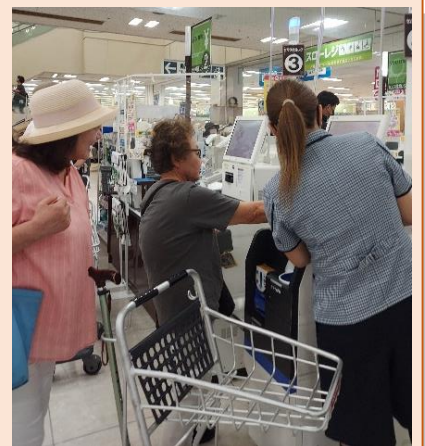
7月24日（金）、驚部まちづくり協議会人権学習会を驚部交流プラザで行いました。内容はDVDを見て、障害のある人とともに、学ぶことや働くこと、そしてともにより良く暮らすことを考えることでした。特に深く考えたことは、障害のある人と働く職場についてでした。グループに分かれ、お互いの思いを出し合っていました。どのように考え、行動すれば良いかを悩む声もありました。しかし、将来を担う若者を中心として、障害のある人などとの日常生活を想定し、自らの行動や、共生社会の実現について考えることの大切さも感じて欲しいと思いました。



人権擁護委員と考える参加者

ひろ 広がる福祉の輪 民生委員児童委員さんの協力！

買物支援サービスの支援者は約7名です。月2回の買い物では多くの食品などを買うために、袋詰めにかかることもあります。その支援を支援者が行っていますが約20名近くの参加者の買い物を袋に入れるには大変な時もあります。また、会計をする時に間違ってしまうこともあります。ボランティアをお願いすることも考えていました。そのような中、民生委員児童委員さんが参加され、これから支援していただくこともできるようになりました。福祉の輪が広がる買物支援サービスに喜びを感じました。



様子を見る民生委員児童委員

ふ 増える 視察！ 問い合わせ！ かいものしえん 買物支援サービス！

8月5日（水）に行われる第28回買物支援サービスの様子や運営方法などについて海田町社会福祉協議会の方が視察に来られます。昨年度は、鳥取県隣保館連絡協議会の視察や広島国際大学専門職連携総合演習の学習の場として宮ノ原隣保館へ来られました。その目的は、買物支援サービスについてでした。今年度は海田町のほか比治山大学などが来館されました。